

報道関係各位

 令和4年1月14日
 一般財団法人 沖縄美ら島財団

沖縄の自然・文化に関する調査研究や普及啓発の活動成果を報告
一般財団法人沖縄美ら島財団 総合研究センター 定期講演会
「美ら島再発見 ～動物・植物・琉球文化から迫る～」 1/16（日）開催！！

一般財団法人沖縄美ら島財団 総合研究センター（沖縄県本部町）は、日頃の調査研究や普及啓発活動の成果を県民の皆さまへ報告する場として「一般財団法人沖縄美ら島財団 総合研究センター定期講演会 美ら島再発見 ～動物・植物・琉球文化から迫る～」をオンライン開催します。

本会では、当センターが実施する沖縄の動物、植物、文化財等に関する調査研究や普及啓発の取組みから4つのテーマをピックアップし、担当者が最新の活動成果をふまえて詳しくお話しします。

一般財団法人沖縄美ら島財団 総合研究センター 定期講演会
「美ら島再発見 ～動物・植物・琉球文化から迫る～」

日 時：令和4年1月16日（日）15：00～17：30

開催方法：Web 会議サービス「Zoom」によるオンライン開催

定 員：90名 ※要事前申込

申 込 先：一般財団法人沖縄美ら島財団 総合研究センター

電話番号／0980-48-2266 HP／<https://churashima.okinawa/eventform/>

参 加 料：無料

内 容：全4件の発表。発表25分・質疑5分 ※後日ウェブ配信も予定しています。

時 間	プログラム内容
15：00 ～ 15：10	開 会
15：10 ～ 15：40	「イルカやサメの健康診断 ～水族館獣医師のお仕事～」 植田 啓一（うえだ けいいち）（動物研究室）
15：45 ～ 16：15	「沖縄県のエイリアン植物の実態に迫る」 米倉 浩司（よねくら こうじ）（植物研究室）
16：20 ～ 16：50	「首里城の和風インテリア —南殿・書院を中心に—」 田丸 尚美（たまる なおみ）（琉球文化財研究室）
16：55 ～ 17：25	「沖縄の船サバニ —地域のワザを受け継ぐ—」 板井 英伸（いたい ひでのぶ）（普及開発課）
17：25 ～ 17：30	閉 会

※詳細は、別添チラシをご覧ください。

<お問い合わせ> 一般財団法人 沖縄美ら島財団 企画広報課 仲宗根・宮内
 TEL 0980-48-3649 / FAX 0980-48-3122
 Mail: oki-pr@okichura.jp



ジンベエザメの採血



イルカの診察



西表の牧草地



ゴーヤーの野生型

イルカやサメの健康診断 ～水族館獣医師のお仕事～

15:10- 植田 啓一

沖縄県の エイリアン植物の実態に迫る

米倉 浩司 15:45-

一般財団法人 沖縄美ら島財団
 総合研究センター定期講演会

沖縄美ら海水族館と連携して実施して
 きた水生生物の健康管理に関する
 調査研究について、写真や動
 画を交えて紹介する。

美ら島再発見

～動物・植物・琉球文化から迫る～

沖縄県には世界各国から様々な外来雑草
 が侵入しているが、名前や原産地など
 が不明なものも多い。今回は、西
 表島の外来雑草の正体に迫っ
 た研究などを紹介する。

2022. 1. 16 (日) 15:00-17:30

※新型コロナウイルスの感染症拡大状況により予定を変更する場合があります。
 ウェブサイトより最新情報をご確認ください。講演内容は後日ウェブ配信いたします。

開催方法：Zoom によるオンライン開催
 定員：90名(要事前申込)

参加
 無料

首里城の南殿・書院を
 中心とした施設群は、国王
 や上級士族が関わる政務・儀
 礼等に用いられていた。そのイン
 テリア(室内装飾)を切り口として往時
 の様相を再検討する。

16:20- 田丸 尚美

首里城の和風インテリア —南殿・書院を中心に—



書院の床の間と違い棚



書院・鎖之間庭園

南城市奥武島のサバニづ
 くりの工程を記録し、そこに
 込められた海人(漁民)や船大
 工の知恵について紹介するととも
 に、県内各地のサバニの現状とその将
 来について考える。

板井 英伸 16:55-

沖縄の船サバニ —地域のワザを受け継ぐ—



祖父から孫へ 受け継がれるワザ



奥武島・嶺井尚人氏のサバニ

沖縄美ら島財団
 総合研究センター

(0980)
 48-2266



◀ お問合せ・お申込みはこちらから！

【お申込み方法】
 総合研究センターウェブサイトおよび電話にて
 受付致します。

一般財団法人
沖縄美ら島財団
 Okinawa Churashima Foundation

〒905-0206
 沖縄県国頭郡本部町字石川 888